

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary  
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日  
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

## ロータリーのマジック

URL:<http://rc138.org> E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)



2024年9月5日  
第3605回例会



会 長 佐々木久直 会長エレクト 山上 哲 司  
副 会 長 森 克彦 副 幹 事 大 鹿 晃 裕  
幹 事 鶴 飼 雅 弘 会 報 委 員 長 浅 野 一

### プログラム

ガバナー補佐訪問  
西尾張分区ガバナー補佐  
水谷 豊君(尾西RC)

国 歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

第3604回例会の記録  
2024年8月29日(木)

### 理事会報告

鶴飼雅弘

#### \* 報告事項 \*

- ☆ 9月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 8月度のニコボックス 44,000円
- ☆ 8月度のドリンクニコボックスは 2,600円
- ☆ ロータリーレート9月から145円(現行154円)

#### \* 協議事項 \* 以下の項目を承認

- ☆ 尾西RC合同ガバナー公式訪問  
10月3日(木)から10月7日(月)に例会変更
- ☆ 夜間例会開催 11月21日(木)例会変更
- ☆ クラブ行動計画推進リーダー選任
- ☆ 名古屋RC創立百周年記念式典ご祝儀
- ☆ 第4回地区米山記念奨学委員会 登録
- ☆ 第3回地区インターアクト委員会1名登録
- ☆ クラブ公共イメージ向上委員会1名登録
- ☆ 第1回クラブ国際奉仕委員長会議1名登録
- ☆ 2024-25年度国際ロータリー第2760地区  
危機管理セミナーZOOM会議登録
- ☆ 第1回クラブ青少年奉仕委員長会議1名登録
- ☆ 2760地区第14期RLIパートII登録
- ☆ クラブ管理運営合同委員会開催
- ☆ 国際奉仕・青少年奉仕合同委員会開催
- ☆ 米山カウンセラー研修会2名登録
- ☆ 一宮市「新学校給食センター」協賛広告

### 次回の予定

卓話

中野正康氏(一宮市長 名誉会員)

\*\*\*\*\*

### 国際ロータリー第2760地区

2024-2025年度 西尾張分区ガバナー補佐

水谷 豊君(尾西RC)



生年月日 1957年6月20日  
職業分類 紙製品製造業  
勤務先 株式会社水谷  
役 職 代表取締役  
ロータリー歴

2000年1月 尾西ロータリークラブ入会  
2003~04年度 地区大会準備委員会副委員長  
2006~07年度 地区ロータリー情報委員  
2008~09年度 幹事  
2010~11年度 会長  
2016~17年度 会長  
2019~20年度 会長

マルチプル・ポール・ハリスフェロー +1

\*\*\*\*\*  
会長挨拶 佐々木久直

台風で今週の例会は中止かと心配いたしました。歩みが遅く何とか開催出来ました。今九州地方を直撃していますが、東海地域も週末から直撃の恐れがあります。十分な備えをしなければならぬ時に関わらず、ご出席いただきありがとうございます。週末は家に閉籠りになりますので、パリのパラリンピックで日本選手の活躍を応援します。

8月26日(月)にセントレア空港から、青少年交換留学生の大成中学高等学校4年生の戸松慶登君が仏ボルドーに出発しました。地区青少年交換委員会の加藤委員長、顧問の伊藤先生、お母さんの綾香さん、エリザベスさん、富田ファーストホストファミリー、加藤青少年交換委員長、岡部さん、鶴飼幹事と送り出しました。早朝の6時のチェックインと早朝にもかかわらずお集まりいただき、本当にありがとうございました。戸松君は初めてのフランス滞在に緊張した顔つきでしたが、元気に1年間頑張って欲しいと願っています。

本日は先週に続き修文学院高等学校インターアクトクラブの海外研修報告です。修文学院高等学校インターアクトクラブは、毎回ごとテーマを決めて年間11回の例会を開催します。進行はロータリークラブと同様に会長の点鐘から始まり、インターアクトクラブの

歌を合唱し会長挨拶、各委員会の報告に続きテーマに関する報告を全員が発表します。テーマには「ジェンダーレス・福祉」や「世界遺産・待機児童」などの研究発表など、難しい問題にも果敢にチャレンジしています。出席した担当クラブや地区委員会のロータリアン全員が最後に講評するなど、基本に忠実な学びを柱とした例会を毎回開催しています。まさに「人生の道場」として集いて学ぶ全員参加の例会に出席して大変勉強になりました。各委員会による募金活動などに加え、RFF やライラなど地区のイベントにも積極的に参加されています。当クラブのインターアクト委員会に所属して、一度は例会に参加してみたいかがでしょうか。

## 委員会報告

### ニコボックス

西岡信幸

#### ☆ 吉田真人君

本日は修文学院高校インターアクトクラブを御招き頂き有難う御座います。また日頃から生徒達に貴重な体験をさせて頂いております事大変感謝申し上げます。私は失礼ながら所用で欠席致しますが、生徒達が一生懸命報告すると思いますのでよろしく願います。

#### ☆ 都築 健君

本日は、修文学院高等学校のインターアクト3名に海外派遣研修の報告をして頂ける喜びに、楽しみにしています。

#### ☆ 佐々木久直君 鷓飼雅弘君

本日は修文学院インターアクトクラブより海外研修報告をいただきます。とても貴重な体験をしてきたと聞いております。楽しみにしています。

## 出席報告

インターアクター	3名
現在の会員数	114名
本日の出席数	66名
前々回の出席率	100%

### \*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

## インターアクトクラブ海外研修報告 修文学院高等学校インターアクトクラブ

### 黒川果鈴さん・古川清将さん・成瀬琴乃さん

修文学院から3名も海外派遣研修に参加させて頂き、ありがとうございました。

出発式当日は、ゲリラ豪雨によって電車が運行停止になってしまい、朝から動揺しましたが、余裕をもって家を出発していたので、無事出発式に参加することができました。大勢のロータリアンの皆様やそれぞれの家族が研修に向けての激励の言葉をかけてくださったので、期待に胸が高まりました。行きのバスでは、オーストラリアについてのクイズや、イントロクイズなどのバスレクをしていたので8時間の移動も楽しく過ごせました。そして空港では、トラブルなく出国審査を終わらせ、飛行機に搭乗しました。飛行機が滑走路に入った時は、みんな楽しそうに外の景色を見ていました。

ブリスベン空港に到着してからは、入国審査後すぐバスに乗り込み、学校に向かいました。到着するとモーニング・ティーとして、りんごとマフィンを食べました。りんごを丸かじりするの初めての体験だったので新鮮でした。その後、オーストラリアの動物に関する授業を受けました。コアラ、ウォンバット、ポッサムなどのオーストラリアならではの動物を見たり触ったりすることができました。昼食は、現地の先生方

が準備して下さったウェルカムBBQでホットドッグを頂きました。日本と違ってウインナーが太くボリュームがあって美味しかったです。午後はクラスルームへ戻り、アボリジニの楽器であるディジュリドゥ体験をしたり、アクセサリーを作ったりしました。そしてホームステイ先での注意事項を聞き、楽しみにしていたホストファミリーと対面後、それぞれの家へ向かいました。

3日目は、2つのクラスに分かれて授業を受けました。最初に自己紹介をし、学校内の見学をしました。授業では、英語やオーストラリアの動物、先住民のアボリジニについて学びました。先生は私たちが分かりやすいようにゆっくり話してくれたり、発音分からない時には優しく教えてくれたりしました。また、日本に住んでいた経験のある先生とは、日本という共通の話題で盛り上がりました。昼の休憩ではホストファミリーが準備してくれたお弁当をみんなで食べ、授業後は運動場でバスケットボールをしました。授業の最後には卒業式が行われました。お礼として、サプライズで「イツアスモールワールド」を歌うと、先生方は拍手をして喜んでくださいました。最初はall English であることが不安でしたが、優しくユーモア溢れる先生方のおかげで、オーストラリアでの学校生活を満喫することが出来ました。

4・5日目の休日はそれぞれのホストファミリーとビーチやショッピングセンターなどに行きました。その間の会話はホストファミリーとの仲が深まるとても有意義な時間となりました。

6日目は、クイーンズランドミュージアムに行き、オーストラリアの動物や昆虫の標本や、恐竜のオブジェ、アボリジニの絵画に触れました。授業で習った動物やアボリジニについて確認できたので、より深く知ることができました。午後はクイーンズストリートモールに買い物に行きましたが、円安の影響か全ての物がとても高価で驚きました。

オーストラリア最終日は、早朝、それぞれのホストファミリーと別れを惜しんだ後、空港に向かいました。空港でお世話になった現地の先生方に、感謝のメッセージを書いた色紙を渡しました。オーストラリアには1週間しか滞在しませんでした、充実した日々を送ることができました。

日本到着後は成田空港の近くにあるホテルで1泊し、翌日バスで名古屋駅に向かいました。バス中で研修の反省を1人ひとりが発表しました。発表することでそれぞれ学んだことが明確になり、次の課題が確認できたことで、将来に繋がる第一歩を踏み出せたと思います。そして、振り返る中で共通して抱くことができたのは、感謝の気持ちを持つことでした。今回の海外派遣研修はロータリアンの皆様をはじめ、先生方や家族の理解があってこそ成り立っているものだ改めて感じました。自分の成長を実感できる経験をさせて頂けたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

